

2021年度有峰蛾類分布調査-6

報告：霜鳥 智也

編集：田島 敏美

【実施日時】6月20日（日） 19:00～6月21日（月） 5:30

【天候】曇り 【気温】18.5～10.0℃

【月齢】9.7（小潮）→10.7（長潮）

【実施方法】灯火採集法（ライトトラップ）

有峰は、ブナやミズナラが分布している標高1000～1300mの高原盆地です。有峰で記録された蛾類の種類は24科931種で、確認された最大の科はヤガ科の340種です¹⁾。6月15日～16日に引続き6月20日～21日に第6回目の蛾類分布調査を実施したので報告します。天候は曇りで推移しました。飛来した蛾類の一覧表を表示します。飛来した蛾類の同定は、日本産蛾類標準図鑑他を参考に実施しました²⁻³⁾。有峰に分布するヤママユガ科は、オオミズアオ、オナガミズアオ、ヤママユガ、ウスタビガ、クロウスタビガ、クスサン、エゾヨツメ及びヒメヤママユの8種が知られています¹⁾。20日の調査では、オナガミズアオ♂2が、15日とほぼ同様の比較的早い時間帯21時前後に飛来しました。シャチホコガ科は65種が同定されています¹⁾。シャチホコガ科では、未同定の3種を含むオオモクメシャチホコ、セダカシャチホコ、アオセダカシャチホコ、マルモンシャチホコが飛来しました。シャクガ科は既に225種が確認されています¹⁾。シャクガ科ではゴマケンモンが飛来しました。スズメガ科ではクロハウジャク、ハネナガブドウスズメ、エゾシモフリスズメに加え、サザナミスズメとエゾスズメが飛来、飛来時間帯は深夜に及びました。ヒトリガ科は27種が同定されています¹⁾。アカハラゴマダラヒトリの他、キベリネズミホソバ、ヒメキホソバ、フトスジモンヒトリ及びクロフシロヒトリが飛来しました。また、コブガ科のアオスジアオリングアやカレハガ科のリンゴカレハも飛来しました。蛾類も初夏の顔ぶれにシフトしはじめています。今後も有峰に分布する寄主植物（食樹）との関係も含め、蛾類の分布調査を継続していきます。

【引用文献】

- 1) 富山県昆虫同好会編：有峰の昆虫相/有峰の自然別冊（昭和56年7月）
- 2) 岩田泰則著：日本蛾類標準図鑑 I II/学研
- 3) 岩田泰則他著：日本のヤママユガ/（有）むし社

科名	種名	飛来頭数	飛来時間帯
ヤママユガ	オナガミズアオ	♂ 2	20:30～21:30
シャチホコガ	ブナアオシャチホコ	♂ 2	21:00～23:00
	シャチホコガ	♂ 2	20:30～22:30
	種未同定 5 種		21:00～2:00
スズメガ	クロハウジャク	♂ 4 ♀ 2	20:30～22:30
	サザナミスズメ	♂ 1 ♀ 1	21:30～23:00
	エゾスズメ	♂ 2	23:00～0:30
	ハネナガブドウスズメ	♂ 4 ♀ 1	21:30～2:30
	エゾシモフリスズメ	♂ 1	0:30

ヒトリガ	キベリネズミホソバ	♂ 1	22:30
	ヒメキホソバ	♂ 1	23:00
	クロフシロヒトリ	♂ 2	22:00～23:30
	フトスジモンヒトリ	♂ 2	22:00～23:30
	アカハラゴマダラヒトリ	♂ 2 ♀ 1	21:30～23:30
ヤガ	ゴマケンモン	♂ 1	23:00
カレハガ	リンゴカレハ	♂ 4 ♀ 2	21:30～23:30
コブガ	アオスジアオリングガ	♂ 2	21:30～23:30



点灯後のライトトラップの様子



飛来したオナガミズオア♂



飛来したハネナガブドウスズメ♂



飛来したエゾシモフリスズメ♂



飛来したエゾスズメ♂



飛来したアオスジアオリングガ♂



飛来したヒメキホソバ♂



飛来したフトスジモンヒトリ♂



飛来したシャチホコガの一種



飛来したシャチホコガの一種



飛来したアカハラゴマダラヒトリ



飛来したゴマケンモン



飛来したアオセダカシャチホコ



飛来したオナガミズアオ♂



飛来したクロフシロヒトリ♂



飛来したシャチホコガの一種



飛来したシャチホコガの一種



飛来したシャチホコガの一種